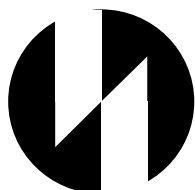


稲城市章・その他

稲城市章

(昭和42年10月14日制定)



いなぎの「い」を図案化したもので、円満な市政と、将来に向かって限らない発展を象徴しています。

CIシンボルマーク・ロゴ

(平成8年7月19日制定)



稲城市のCI活動推進のシンボルマーク。稲城の「i」を形象化し、楕円は梨に代表される豊かな実りを、曲線は稲城の自然を、全体で未来に向かって発展する力を表現しています。

市の木 イチョウ

(昭和48年11月1日制定)



苗木も入手しやすく植栽も簡単です。公害に強く、街路樹に適しており、品位もあることから市の木に選定されました。

市の花 梨

(昭和48年11月1日制定)



梨は、江戸時代・元禄期から栽培され始めたといわれており、現在も稲城市の特産物となっています。春には白い花が咲きます。

循環バスの愛称「i バス」

あい バス

(平成14年9月)



稲城市循環バスの愛称は「i(あい)バス」です。市のイニシアル「i(あい)」と、愛バス、逢いバスの意味がこもっています。

稲城市イメージキャラクター

「稲城なしのすけ」

(平成23年10月)



市制施行40周年を記念して、メカニックデザイナーの大河原邦男氏とマルチクリエイターの井上ジェット氏により、稲城市イメージキャラクターが作成されました。